

「マイペンライ」は、タイ語で「なんでもないよ。気にしないで」の意味。アジアの人々のおおらかな心で交流が広がるようにとの願いを表現しました。

マイペンライ 通信

編集・発行 アジア保育教育交流推進実行委員会
(略称：大阪マイペンライ)

http://cwoweb2.bai.ne.jp/osaka_maipenrai/index.html

2011年9月11日

No. 84

TEL 072-645-7772

(森代表事務所)

FAX 06-6581-8536

(部落解放同盟大阪府連)

事務局 090-3948-8372 (稲葉)

Jge17901@cwoweb2.bai.ne.jp

メッさんとラックさんが来阪・・・交流がはじまります

招聘研修、タイ(DPF)のスタッフを3団体が受け入れ

9月10日、タイのドゥアン・プラティープ財団(DPF)からタッサニー・ヘンプラセットさん(ニックネーム：メッさん、写真右)ノンラック・パーンデットさん(同：ラックさん、写真左)、同行・通訳の中川紀子さん(DPF、写真中)が来阪されました。

招聘研修は第19回を迎え、11日のオリエンテーションの後、12日から各団体での受入研修・交流が始まります。受入いただく組織は、部落解放同盟大阪府連は北芝支部、大阪教組は豊中市教組、自治労大阪府本部は大阪市職民生支部と茨木ユニオンです。各職場・地域の皆様のご協力をお願いします。

17日には、いろいろ子育て相談センターをお借りして、加藤啓子さんによる絵本ワークショップが開かれます。19日はマイペンライ茨木との交流が予定されています。

多文化共生セミナー 22日(18:30~)はPLP会館4階で研修交流の報告会として多文化共生セミナーを開催します。



大阪からタイへ・・・スタディツアーのお誘い

こどもたちが、NGOのスタッフがあなたを待っています……

2011年12月11日(日)夜～18日(日)早朝

西タイ(ターク県ターソンヤン郡)・バンコクでの交流

今年で第17回になるスタディツアーを募集します。大阪マイペンライは、アジアの人々との顔と顔の見える交流を進めてきました。その活動の一つが、「アジアに学ぶスタディツアー」です。バンコクのスラム、タイの農村や少数民族山岳民族の村、カンボジア・ラオスの農村など、絵本や教科書も乏しく、学びたくても学べない子どもたちの実態など、どの地域も日本の“豊かさ”では考えられないほどの厳しい生活です。でも子どもたちの瞳は輝き、NGOスタッフはいきいきと活動しています。そんな子どもたちや村の人々、NGOスタッフと出会う旅に出かけませんか。

今年度は西タイへのツアーを企画しました。西タイは、2年度にわたり、当会が「国際ボランティア貯金配分金」の助成を受けて「研修事業」や「学生寮の建設、保育園の改修事業」を行ったところです。また、大阪市従市民生活支部も学生寮の建設支援などを行っており、事業実施後の状況を視察することを兼ねて訪れます。スタッフとの再開の旅でもあります。必ず、自分自身を突き動かすような体験に遭遇します。あなたの参加をお待ちしています。(実施要綱は2頁)

大好評！シーカー・アジア財団研修会 in メーソット

この3年半の「国際ボランティア貯金寄附金配分事業」によって実施した一連の研修事業の成果を示す、シーカーアジア財団主催の研修会は大好評のうちに終わりました。(P2から)

目次 ■ 招聘研修・タイのスタッフが来阪 (P1) ■ スタディツアーに行きませんか (P1) ■ シーカーアジア財団メーソット研修会報告 (P2) ■ 招聘研修日程 (P5~6) ■ 会員となって交流の輪に！・・・寄附金・会費のお願い (P12) ※写真は瀬戸正夫さん他から提供いただきました。

タイ・スタディツアー実施要綱

日程 2011年12月11日(日)夜～18日(日)早朝
交流内容 ターク県ターソンヤン郡の村の保育園・学校等の視察、交流します。
タイ・バンコクのスラムを訪ね、活動するNGOと交流します。
「国際ボランティア貯金」寄附金配分事業の視察を兼ねています。

募集人員 10人
参加費 180,000円
(現地NGOへの支援金、当会の取り組むサワディ基金や絵本事業への協力金がふくまれます。)

主催 大阪マイペンライ
協力団体 SVA (シャンティ国際ボランティア会) SAF (シーカー・アジア財団)
DPF (ドワン・プラティープ財団)

申込締切 2011年 10月14日(金)
事前学習会 2回開催
申し込み先：大阪市港区波除4-1-37 HRCビル
部落解放同盟大阪府連気付 大阪マイペンライあて
FAX 06-6581-8536
問い合わせ：090-3948-8372 (稲葉事務局長)

互いがエンパワーメントする素晴らしさ発見

大好評！シーカーアジア財団主催研修会 in メーソット

松尾純代現地報告

シーカーアジア財団は、2011年8月8日(月)9時～9日(火)14:30までの1日半の研修会をメーソットのサップウイタヤン小・中・高校で開催しました。対象は、ターク県ウンパン郡の保育所の先生とマイグラント(移住労働者)の保育所小学校の先生たちです。

この研修会が、シーカーアジア財団スタッフの3年間の大阪マイペンライとの協働の研修会開催によって積み上げた力を発揮する場であると聞き、大阪マイペンライの松尾が現地に駆け付け取材しました。

ターク県は、ミャンマーとの国境沿いにある県で、もともとカレン族が多く居住する地域(国境は民族の暮らしとは別の次元で引かれたもの)であり、今もミャンマーからの難民が後をたたない地域で難民キャンプも多く存在しています。またミャンマーからの移住労働者(マイグラント)も多く、タイ人の農業主に雇われている人、雇用



証明をもたないまま働き口を求めて暮らしている人々(不法労働者)が多い地域です。

タイ人であるカレン族の人々の暮らしは厳しく、こども達の保育教育事情も劣悪で、小学校3年生くらいまでしか学ぶ機会がありません。マイグラントの人々の暮らしやこども達の保育・教育事情もより一層厳しく、欧米を中心とした様々なNGOがメーソットに保育所・小学校を100近く運営し、こども達の学ぶ権利を保障しようとしています。が、充分とはいえない実態です。カレ
(お話教材を作ろう：担当ソムサックスタッフ)

ン族やマイグラントの子どもたちにかかわる先生方の生活状況や労働条件もとても厳しいもので、研修などほとんどありません。

8日の研修内容	
9:00	開会式 郡長・県教育長挨拶
10:00	絵本を楽しもう 絵本の読み語り 担当：ギップスタッフ
11:30	各自で絵本を楽しむ 昼食
12:00	お話教材を作ろう
13:00	教材作り 担当：ソムサックスタッフ
14:40	手作りおもちゃ 「むくむく人形」作り 担当：プラースタッフ
16:00	終了

9日の研修内容	
9:00	みんなで遊ぼう 「なべなべそこぬけ」 担当：ムアイスタッフ
9:20	鬼ごっこ 担当：プラースタッフ
10:00	ポー・ボルーンなど布遊び 担当：ギップスタッフ
10:30	新聞紙遊び 担当：ソムサックスタッフ ・ツリー→ちぎり紙→ボール→ ポーリング→走り玉入れ ・縄とび
12:00	昼食
13:00	振り返り 修了証書授与

これらの実態を踏まえシーカーアジア財団は、数年前からマイグラントの保育所・小学校やターソンヤン郡（ターク県）において移動図書館活動を展開し、ターソンヤン郡では年2回の研修会も開催してきました。そして今年からウンパン郡・マイグラントの保育所・小学校へ移動図書館活動を展開するとともに、メーソットで初めての研修会を開催したのです。

研修会で使う言語は、タイ語・ミャンマー語・カレン語の3つです。シーカーアジア財団スタッフがタイ語で話し、それを研修生に合わせてミャンマー語・カレン語で通訳するのです。



研修参加者数は76名中51名の参加でマイグラントの山の先生方の欠席が目立ちました。それは、公共交通手段がなく、免許もない先生方が街へ出るには送り迎えがないと出ることができなかったという事情でした。この事情が、事前の調整ではとらえきれなかったのです。欠席の背景を次回に生かすことを確認しながら研修会が始まりました。

(写真 画用紙で”だまし絵”の教材作り)

メーソット研修会の実施にあたり、シーカーアジア財団スタッフ内で何度も研修内容の検討会を開催し、3年間の大阪マイペンライと協働開催してきた研修内容を振り返り、どのような内容をどのように実施するのかを検討を重ね、上記のプログラムに決定し

ました。

8日の8時ころから参加者が集まりだします。みんな真剣な顔・不安そうな顔がいっぱいです。

9時ころから郡長や県教育長・開催地の小・中・高校の先生の長い挨拶、これも地元の行政との連携を図るには大切なこと。いよいよ10時前から研修が始まりました。

絵本を初めて見た参加者も多く絵本を見るからだと硬かったのが、だんだん前のめりになり、笑い声が出て、からだも気持ちもリラックスしてきました。その後は、研修生の笑い顔・笑い声の絶えない研修会で元気いっぱい2日間でした。

ギップさんの絵本の読み語りは、大阪・タイでお世話になった「絵本いろいろの会・加藤啓子」さんに聞かせたい・見せたいと心から思うものでした。

(写真 鬼ごっこ 担当：プラースタッフ)



また、その後次々と遊びを紹介する講師3人も遊びの楽しさを参加者に伝えたいと、からだ全体で楽しさを訴え活動されていて、彼女・彼がエンパワーしたんだと実感する姿でした。

また、研修会補助スタッフにターソンヤン郡の保育所の先生二人が補助スタッフとして参加した。しかも公費（シーカとして2年間ターソンヤン郡での研修会を開催した後の継続研修として補助スタッフとして派遣するよう交渉した）で、その二人の研修会での活躍ぶりは目覚ましいものがあり、帰ったら二日間の内容をターソンヤン郡の先生方を対象に講師となって研修すること。彼女たちはエンパワーしたのです。

(写真“なべなべ”遊び 担当：ムアイスタッフ)



研修会の途中や最後の振り返りの時に聞いた参加者の意見は



- ・教える、指導しなければいけないと思っていた、が自分も楽しみながら子ども達も学べることを学んだ。
- ・教材がないといつも思っていた。が身のまわりにいっぱいあったことを学んだ。
- ・こんな楽しくて活用できる研修会初めて、研修の開催を増やす、研修の日数を増やしてほしい。
- ・楽しさー学び がよく理解できた。
- ・絵本初めてだった。興味深く、絵本の提供を頂けた（面展台と絵本20冊を贈呈）こと感謝したい。

などで研修会のコンセプトを理解した意見ばかりでした。

最後にシーカーアジア財団を代表してムアイ図書館事業課長は、「社会の平等を求めて活動してきたシーカーアジア財団として、ターク県の実情を学ぶなかで被差別の実態を知り、子ども達の保育・教育をよりよくしたいと実感し行動している」とターク県における活動趣旨と研修会成功の感謝を話され、研修会が終わりました。

子どもにかかわる保育・教育者が潜在的に持っている力が、国・文化・生活習慣を超え出会い活動を共有共感することで、互いがエンパワーメントする。その素晴らしさをこのメッセージでも再発見しました。



(写真 パーボールンなど布遊びも披露)

シーカーアジア財団と大阪マイペンライ協働研修会事業

大阪マイペンライは、シーカーアジア財団とともに、ボランティア貯金の基金を活用して、2008年・2009年はターク県ターソンヤン郡とバンコクで保育所・幼稚園・小学校の先生を対象とした研修会を開催し、2010年と今年度はバンコクにて各保育園・幼稚園に出向いての公開保育研修会を開催してきました。

研修会の目的は、・絵本の楽しさを感じあう ・遊びの楽しさを子ども達と共感する ・身のまわりの物の中に教材があることを知る ・子どもたちを教える・指導する→子どもたちと一緒に楽しみ育ちあう で、大阪でめざす保育のキーワードと同じです。これらキーワードをもとに大阪から出向いた保育者とシーカーアジア財団のスタッフがともに研修内容を企画し研修会を実施してきました。

年（第19回）大阪マイペンライ招聘研修のスタッフとスケジュール

ドゥアン・プラティープ財団（DPF）（タイ）

- ・氏名：Mrs. タッサニー・ヘンプラセット さん 女性 ニックネーム：メッさん
担当：高齢者プロジェクト 勤務年数：14年
- ・氏名：miss. ノンラック・パーンデット さん 女性 ニックネーム：ラックさん
担当：幼稚園職員 勤務年数：8年
- ・通訳・同行 中川紀子 さん(ドゥアン・プラティープ財団スタッフ)

研修・交流スケジュール 9月10日（土）～24日（土）

日程	時間	活動内容	
9月10日 土	18:30	関西空港着（TG672） ホームステイ先へ	ホームステイ
11日 日	午後 13:00～	オリエンテーション 解放同盟・教組・自治労の運動経過と現状課題 研修スケジュールについて	ホームステイ
12日 月	9:00 10:00～ 12:30～ 16:00	豊中市教職員組合迎え 市立とねやま幼稚園（交通安全教室見学） 蛍池小学校6年生 給食交流、授業見学・交流 ホテルチェックイン 夕食 歓迎会	ホテル
13日 火	9:00 9:30 11:00 12:30 14:00 16:30	ホテル出発 第18中学校見学・交流 蛍池保育所見学・交流 昼食 豊中市箕面市養護老人ホーム組合永寿園見学 喫茶サロンにてお年寄りと交流 永寿園出発 夕食	ホテル
14日 水	8:40 9:00 9:40 10:00 13:00 過ぎ 17:00	ホテル出発 豊中市長・（教育長）表敬訪問 市役所出発 日本民家集落博物園 服部緑地都市緑化植物園 昼食 部落解放同盟大阪府連合会北芝支部（引き継ぐ） 北芝支部にてオリエンテーション・地区内フィールドワーク 運動の歴史と現状の課題など 障害がある中高生のグループ活動（調理） 夕食	コミュニティハウス 泊
15日 木	10:00 ころ 夕方	萱野老人いこいの家（高齢者デイケアセンター） 高齢者の実態と活動（町角ディサービス、高齢者の見守り活動） 子育て支援 寺子屋 和太鼓活動	コミュニティハウス 泊
16日 金	9:30 午後 15:00	萱野小学校（5年生授業参加：多文化理解教育の授業・タイの生活やこども達の現状を映像で） 昼食 コミュニティレストラン 隣保館活動 教育事業 こども活動 ホームステイ先へ移動	ホームステイ
17日 土			

	13:30～ 14:00～ 17:00	大阪市立子育ていろいろ相談センター着・見学 絵本ワークショップ 講師：加藤啓子さん	ホームステイ
18日 日		観光	ホームステイ
19日 祝	10:00 14:00～ 夕方	マイペンライ茨木 セミナー準備 茨木保育ユニオン受け入れ ホテルチェックイン ホテルへ迎 茨木保育ユニオン夕食交流会	ホテル
20日 火	9:15 35 11:30 14:00 15:45 17:30	ホテル出発 茨木市立子育て総合支援センター 茨木市立あけぼの学園（知的障害児通園施設） 茨木市立中央図書館・昼食 茨木市立葦原サービス見学 茨木市立春日保育所見学 自治労大阪市職民生支部に引き継ぐ 夕食～民生支部対応	ホテル
21日 水	9:30 11:00 14:00 15:30	ホテル出発 大阪市立清水保育所 大阪市立大宮第1保育所見学交流 特別養護老人ホーム サンローズ大阪見学 釜ヶ崎地区見学	ホテル
22日 木	9:30 午後 18:30～	ホテル出発 淀川子育て支援センター見学 西中島幼稚園見学 セミナー準備（民生支部老松事務所にて） 多文化共生セミナー セミナー終了後 お別れ会	ホームステイ
23日 金		観光・買い物など	ホームステイ
24日 土	8時	出発 帰国 TG623 11:45 関西空港発	

会員となって交流の輪に入いませんか！！

新規会員を募集中です。会員になっていただける方は郵便振込用紙でお申し込みください。引き続き、国際ボランティア貯金事業への寄付もお願いしています。ご協力よろしくお願ひいたします。

会員（団体・個人）の皆さんへ 会費納入のお願い

当会の活動は皆さんの会費で支えられています。2010年度・2011年度の会費の納入をお願いします。（複数年の未納がある場合は分割可）

宛名シールの名前の横の数字がすでに納入いただいている年度です。郵便振替や銀行振込でお振込みください。個人の方は年間3000円、団体は年間10000円の納入をお願いします。

郵便振替 **口座番号 00910-4-18125 加入者名 アジアの保育教育交流推進実行委員会**

銀行口座 **りそな銀行 桜川支店 普通預金 口座番号 2100152**

口座名義 アジア保育教育交流推進委員会